

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社

コード番号 1730 URL <http://www.asofoam.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 洋介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 兼経営企画部担当 (氏名) 原田 敬一

TEL 044-422-2061

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,066	△18.0	△177	—	△181	—	△248	—
23年3月期第3四半期	2,521	△3.1	△48	—	△42	—	△17	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△72.73	—
23年3月期第3四半期	△5.24	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,694	1,177	43.7
23年3月期	2,914	1,444	49.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,177百万円 23年3月期 1,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,107	△12.4	△187	—	△191	—	△258	—	△75.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	3,420,000 株	23年3月期	3,420,000 株
24年3月期3Q	2,730 株	23年3月期	2,730 株
24年3月期3Q	3,417,270 株	23年3月期3Q	3,417,672 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
受注高、完成工事高及び繰越工事高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの回復が急速に進んだものの、欧州の信用不安の深刻化などからの海外経済の減速やタイの洪水の影響、また長引く円高や国内の厳しい雇用環境も続くなど、景気回復のペースは鈍化し先行き不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、震災の復旧・復興に向け複数の補正予算が成立し、被災地のがれき処理関連などで公共工事は増加しましたが、他の地域では震災の影響により公共工事の執行に遅れが生じたことや、政府施策による公共投資の縮小傾向などから公共工事は減少し、地域間や企業間、工種間で格差が生じ、また受注競争も激しくなるなど、引続き厳しい経営環境が続きました。

このような状況の下、当社は営業展開の強化やコスト低減に取組み、受注量の獲得と利益の確保に注力してまいりました。

しかしながら、当第3四半期累計期間の業績は、地盤改良工事の受注はほぼ順調に推移しましたが、気泡コンクリート工事において、公共工事の発注の遅れや受注価格競争の激化などから大型工事の受注が見込みどおり出来ず、全体の工事受注高は2,139百万円（前年同期比10.2%減）となり、売上高も前事業年度からの繰越工事が少なかったことや一部工事の工期のずれ込みもあり、2,066百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

各段階の損益につきましては、効率的な業務遂行に取組みコスト低減に注力しましたが、受注価格競争激化による受注単価の低下を補いきれなかったことや、売上高の絶対額不足もあり営業損失177百万円（前年同期は営業損失48百万円）、経常損失181百万円（前年同期は経常損失42百万円）に、また繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しを行ったことから四半期純損失248百万円（前年同期は四半期純損失17百万円）となりました。

なお、当社の主たる事業である建設業の特徴として、完成工事の割合が第4四半期会計期間に偏するという傾向があります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ220百万円減少し2,694百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が94百万円、受取手形が76百万円、繰延税金資産が64百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ46百万円増加し1,517百万円となりました。その主な要因としましては、支払手形が188百万円、工事未払金が21百万円、賞与引当金が22百万円、社債が37百万円減少しましたが、短期借入金が148百万円、長期借入金が195百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ266百万円減少し1,177百万円となりました。その主な要因としましては、配当金の支払や当第3四半期累計期間に四半期純損失を計上したことにより、利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しとしましては、引続き受注競争の激化が予想されることから、平成23年11月4日に公表いたしました平成24年3月期通期業績予想について修正を行いました。

詳細につきましては、本日(平成24年2月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	403,339	308,820
受取手形	338,508	261,729
完成工事未収入金	589,870	607,063
売掛金	8,722	3,537
未成工事支出金	15,592	23,546
原材料及び貯蔵品	31,126	38,466
前払費用	13,321	15,267
繰延税金資産	17,217	19,320
その他	6,827	15,890
貸倒引当金	△15,685	△20,290
流動資産合計	1,408,841	1,273,352
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	61,092	71,120
構築物（純額）	504	324
機械及び装置（純額）	64,817	47,575
車両運搬具（純額）	494	181
工具、器具及び備品（純額）	9,723	9,862
土地	1,122,839	1,122,839
リース資産（純額）	3,401	2,595
有形固定資産合計	1,262,873	1,254,498
無形固定資産		
ソフトウェア	1,870	5,522
リース資産	21,596	16,197
電話加入権	2,350	2,350
無形固定資産合計	25,816	24,070
投資その他の資産		
投資有価証券	18,332	17,101
関係会社出資金	36,668	36,668
破産更生債権等	7,243	6,235
長期前払費用	2,847	2,790
繰延税金資産	69,859	2,944
敷金	15,896	14,993
ゴルフ会員権	92,055	92,055
貸倒引当金	△27,208	△31,150
投資その他の資産合計	215,694	141,638
固定資産合計	1,504,384	1,420,207
繰延資産		
社債発行費	1,513	1,046
繰延資産合計	1,513	1,046
資産合計	2,914,739	2,694,607

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	697,124	508,803
工事未払金	282,899	261,725
買掛金	1,798	—
短期借入金	16,000	164,000
1年内償還予定の社債	54,000	54,000
1年内返済予定の長期借入金	—	40,000
リース債務	8,686	8,686
未払金	47,816	48,729
未払費用	3,808	3,626
未払法人税等	21,212	1,273
未払消費税等	2,364	—
未成工事受入金	9,356	1,990
賞与引当金	27,879	5,624
完成工事補償引当金	3,521	3,053
その他	1,576	7,593
流動負債合計	1,178,044	1,109,105
固定負債		
社債	72,000	35,000
長期借入金	—	155,000
リース債務	17,560	11,046
退職給付引当金	174,020	180,960
役員退職慰労引当金	26,209	23,629
受入保証金	2,494	2,308
固定負債合計	292,284	407,944
負債合計	1,470,328	1,517,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	985,000	985,000
繰越利益剰余金	54,053	△211,569
利益剰余金合計	1,063,103	797,480
自己株式	△742	△742
株主資本合計	1,451,961	1,186,338
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7,550	△8,781
評価・換算差額等合計	△7,550	△8,781
純資産合計	1,444,411	1,177,557
負債純資産合計	2,914,739	2,694,607

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	2,521,868	2,066,980
完成工事高	2,508,125	2,040,213
商品売上高	13,743	26,767
売上原価	2,093,463	1,801,991
完成工事原価	2,084,620	1,778,902
商品売上原価	8,843	23,088
売上総利益	428,405	264,989
完成工事総利益	423,505	261,310
商品売上総利益	4,899	3,679
販売費及び一般管理費	476,425	442,930
営業損失(△)	△48,020	△177,940
営業外収益		
受取利息	137	39
受取手数料	415	242
受取配当金	392	458
受取技術料	8,660	5,998
雑収入	3,364	1,466
営業外収益合計	12,970	8,204
営業外費用		
支払利息	1,768	2,517
支払保証料	1,744	1,626
手形売却損	1,688	275
貸倒引当金繰入額	—	4,950
雑支出	2,199	2,415
営業外費用合計	7,401	11,783
経常損失(△)	△42,451	△181,520
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,664	—
償却債権取立益	857	—
特別利益合計	6,522	—
特別損失		
固定資産除却損	1,930	84
特別損失合計	1,930	84
税引前四半期純損失(△)	△37,859	△181,604
法人税、住民税及び事業税	1,349	2,119
法人税等調整額	△21,292	64,811
法人税等合計	△19,943	66,931
四半期純損失(△)	△17,916	△248,536

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
気泡コンクリート工事	1,718,368	72.1	1,347,687	63.0	2,155,108	71.5
地盤改良工事	544,952	22.9	762,507	35.7	733,497	24.4
補修工事	107,422	4.5	10,889	0.5	112,752	3.7
その他工事	10,880	0.5	18,000	0.8	11,630	0.4
合計	2,381,642	100.0	2,139,083	100.0	3,012,988	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
気泡コンクリート工事	1,891,920	75.4	1,319,549	64.7	2,627,766	74.7
地盤改良工事	515,713	20.6	691,186	33.9	768,319	21.8
補修工事	89,611	3.6	11,477	0.5	112,451	3.2
その他工事	10,880	0.4	18,000	0.9	11,630	0.3
合計	2,508,125	100.0	2,040,213	100.0	3,520,167	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第3四半期累計期間末 平成22年12月31日		当第3四半期累計期間末 平成23年12月31日		前事業年度末 平成23年3月31日	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
気泡コンクリート工事	597,806	85.1	326,838	77.7	298,700	92.9
地盤改良工事	86,310	12.3	93,570	22.3	22,250	6.9
補修工事	18,117	2.6	—	—	588	0.2
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	702,234	100.0	420,409	100.0	321,538	100.0